



I B C 杯 第 33 回 青藍賞 (M2)

水沢競馬場 3 歳以上オープン・ダート 1 6 0 0 m

9 月 21 日 (日) 1 8 : 1 5 発走

青藍賞の創設は 1 9 9 3 年。第 1 回から第 7 回まで 2 0 0 0 m を舞台に行われましたが、第 8 回 (2 0 0 0 年) 以降は 1 6 0 0 m が舞台。1 着馬には J p n l 「第 37 回マイルチャンピオンシップ南部杯」(10 月 13 日) の優先出走権が与えられます。昨年はヒロシクンが圧勝。ほかに一條記念みちのく大賞典、トウケイニセイ記念を制し、4 歳以上最優秀馬に選ばれました。

【注目馬情報】

★ヒロシクン セン 6 歳 佐藤雅彦きゅう舎・水沢

昨年、中央 1 勝クラスから転入後、一條記念みちのく大賞典、青藍賞、トウケイニセイ記念と重賞 3 勝。こちらは 4 歳以上最優秀馬に選ばれました。今季は春から逃げ脚が冴え渡って赤松杯、シアンモア記念を連勝。フジュージーンの追撃を完封し、一條記念みちのく大賞典 2 連覇を狙いましたが、3 歳リケアカブチーノにハナ差敗れて 2 着。続くマーキュリーカップ 10 着から夏休みに入り、満を持して復帰。青藍賞 2 連覇へまい進します。

★フジュージーン 牡 4 歳 瀬戸幸一きゅう舎・水沢

昨年は岩手二冠を無敗 8 連勝で制し、地方競馬全国交流・楠賞を快勝。年度代表馬に選出されました。今シーズンは赤松杯から始動して 0 秒 1 差 2 着。続くシアンモア記念でも 2 着に敗れ、富士ファームで休養。本来の動きを取り戻すためにリフレッシュに専念して 8 月上旬に帰厩。予定どおり青藍賞を叩いて最大目標のマイルチャンピオンシップ南部杯を目指します。春 2 戦はヒロシクンに屈しましたが、中間の追い切りで破格タイムをマークして態勢万全。今度こそ打倒ヒロシクンを果たし、大一番・南部杯へ向かいたいところでしょう。

★ヘリオス セン 9 歳 千葉幸喜きゅう舎・水沢

中央ダート 8 勝、ダートグレードの常連で名を馳せ、2 0 2 2 年のマイル C S 南部杯でハナ差 2 着に惜敗するなど活躍。今年 4 月、大物転入で話題を呼びましたが、栗駒賞 4 着、シアンモア記念 4 着。伸びを欠きましたが、3 戦目のあすなろ賞を快勝。古豪健在を誇示しました。J p n l ・さきたま賞 10 着後は自きゅう舎で調整。青藍賞からマイル C S 南部杯が予定どおりのステップ。歴戦の経験を前面に、2 頭に割って入る。

★ライアン 牡6歳 佐藤浩一きゅう舎・水沢

南関東3勝をあげて重賞・平和賞を優勝、羽田盃2着。その後、中央障害を経て昨年4月に転入。芝からダート変更のせきれい賞、ファン投票・桐花賞を優勝。今季は重賞でみちのく大賞典4着が最高ですが、A級特別2勝。前走は良馬場を克服して価値ある1勝をマークしました。ここでも格負けは一切ありません。

★スプラウティング セン6歳 酒井仁きゅう舎・水沢

中央3勝クラスから転入初戦で水沢1400m重賞・栗駒賞を快勝。岩鷲賞5着、JpnIII・クラスターカップ9着でしたが、ほかはオール白星。前走は盛岡でしたが、マイル戦で初勝利を飾って弾みがつきました。

★シンヨモギネス 牡7歳 櫻田康二きゅう舎・盛岡

中央ダート1700mで2勝。2勝クラスでは勝利できませんでしたが、2着9回。その後、南関東2戦を経て岩手入り。勝ち星こそありませんが、4戦2着3回と安定度は一目置けます。

★レライタム セン4歳 伊藤和忍きゅう舎・水沢

大井・2歳新馬戦2着後、伸び悩んで昨年6月のレース後に去勢手術。その効果が徐々に現れて今年、大井で3勝マーク。岩手転入後も3勝をあげて前走A級も突破しました。重賞初挑戦でまずは腕試しをします。

文／松尾 康司